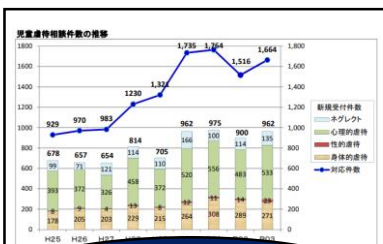


概要

官民一体となって子どもを取り巻く環境の改善に寄与することを目的として開催されました。令和元年に開催された「子どもの貧困対策全国47都道府県キャラバンin大分」の趣旨を引き継ぎ、第3弾として開催したものです。
(第1弾は豊後大野・竹田、第2弾は別府市)

基調講演

「困難な生活環境にあるこどもの支援を考える」
講師：大分県子ども・女性相談支援センター長
河野 洋子 氏



虐待

ヤングケアラー

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

生活実態調査

困難な環境にある子どもの支援を考える

- 1 体罰禁止
- 2 ロールモデルの必要性
- 3 居場所づくり
- 4 子どもの意見を聴く
- 5 子どもに代わって声をあげる
- 6 社会的養育

事例発表

発表者：NPO法人 しげまさ子ども食堂
—げんき広場—
事務局長 首藤 文江 氏

①暮らしサポート
子ども食堂
子ども食堂は、子どもが1人でも入れる食堂です。わいわいガヤガヤみんなでお飯を食べます。地元のボランティアが準備してくれた野菜を使い、メニューを一生懸命考えて、作ります。子どもたちに「食卓」の記憶を築いて、うれいものとして残してほしいと思っています。

②学習サポート
学習支援
本人の意思で「学びたい」「何とかなりたい」と参加する中学生に学習の場を提供します。大学生や専門学校生、地元のボランティアと協力して一人ひとりの子どもに寄り添った学習の場づくりをします。道路や雨風のことなど、困ったときには相談のりです。子どもたちが多様な「人」と出会うことができることでできる体験や学びの機会を、いつも考えています。

③遊びサポート
げんき広場
県立高校裏校敷地跡地で、子どもが「おもしろそう!」「やってみよう!」と思うことが出来る広場です。朝も昼もいつでもいいですし、ひとりのときでも、ここにいれば一緒に遊んだり、話し相手になったり、子どもの遊びを守りながらカクヤやトランプに参加します。(服装体験やキャンプ、自然観察等実施)

第2・4土曜日 15:00~19:00 (17:00から食事)
毎月 水曜日 17:00~20:00(食事あり) 金曜日 18:00~20:00
子ども食堂開館時・及び不定期

子ども食堂

げんき広場

学習支援

佐伯市の取組

カトー工大分in佐伯
実行委員会
→つながるマップの作成

健康増進課
→子育て世代包括支援センター「さいきつず まある」

さいき劇場
→子育て・子育て支援室「さくらっ子」

大分県福社会
→児童家庭支援センター「HOPE」

社会福祉協議会
→子育てサロン
とんとん食堂
どっぼちゃん食堂
直川つぼみ食堂
児童館の運営 等